

「紡ぐ」～山内ゆう染織作品展

2022.4.15(金)・16(土) 10:00～16:00

紙布織 山内



（山内 ゆう）

神奈川県出身

東京や京都で和裁、染織の技術を学び、島根県安来市の出雲織工房に入門。その後、地域おこし協力隊として島根県川本町に移住し、染織家として独立。地域の方々のご協力もいただきながら、石見地方に代表される石州和紙を用いた紙布織（しふおり）の制作を行う。

- ・第53回島根県総合美術展 金賞受賞
- ・第54回島根県総合美術展 銀賞受賞
- ・第46回全国伝統的工芸品公募展 全国商工会連合会会長賞受賞

川本町三原地区の三原まちづくりセンターでは5年程前から地域づくりの一環として綿花栽培に取り組まれており、そういった流れで、皆さんと糸紡ぎや草木染めをする月1回の活動をさせていただいている。

手を動かしながら交わされるのは何気ない会話のようであり、しかし、「よそ者」の私にとっては毎度目新しいことばかりです。生まれ育った神奈川県の住宅街では触れることの無かった地域の文化つまり風土に即した衣食住の営みに関する話はとくに興味深く、本当の豊かさについて考えさせられます。

ふわふわの綿に回転を掛けて糸を紡ぐように、明確なかたちを持たずに存在する地域の「豊かさ」を私なりに紡ぎ出せたら…。そのようにして生まれるものを見たいという、個人的な興味が大半ですが、私のやりかたで紡ぐことで皆さんにも何かを発見していただけるかもしれませんと思ったりします。

と、それはこれからの計画で、今回の展示では私の試行錯誤の布たちを、江戸時代復元の三原と、平田家に並べさせていただきました。なので、ちょっとした非日常を愉しむような気持ちで、お気軽にお越しいただけだと嬉しいです。



「三原郵便局」をナビに入力してお越し下さい。駐車場係がご案内いたします。